



2020年5月12日

各位

会社名 日水製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 小野 徳哉
 (コード番号4550 東証第1部)
 問合せ先 取締役執行役員 谷津 精一
 (TEL. 03-5846-5611)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年2月3日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭 (普通配当10円00銭)	20円00銭 (普通配当20円00銭)	20円00銭 (普通配当20円00銭)
配当金の総額	223,944千円	—	447,895千円
効力発生日	2020年6月3日	—	2019年6月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、収益力向上による株主の皆様への利益還元を、企業経営の重要な使命と認識しております。利益配分は、安定的な配当継続を重視するとともに、企業成長の実現に向けて内部留保した利益を、新規事業や設備投資等に活用したいと考えております。

2020年3月期におきましては、1株当たり当期純利益が17円95銭にとどまっておりますが、これは当社の連結子会社であった日水製薬医薬品販売株式会社の売却損や成長戦略の一環として投資しているバイオベンチャーの評価損が主たる要因です。事業の儲けである営業利益は11億44百万円(営業利益率9.0%)を確保しております。当社グループは、引き続き「利益ある成長」「新たな企業イメージ醸成」「ステークホルダーへの還元」を重要課題として、事業の拡大、原価低減等のコスト削減、異業種テクノロジーの活用を継続して推進してまいります。よって、当社の配当方針と現下の経営状況を鑑みた上、1株当たり10円00銭(年間で30円00銭、配当性向167.1%)の期末配当を実施させていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	20円00銭	10円00銭	30円00銭
前期実績(2019年3月期)	20円00銭	20円00銭	40円00銭

以上